体育大会 開催

坂の上通信

令和二年十月二十一日
広島市立美鈴が丘高等学校
新聞文芸部（四〇三演習室）

体育祭の代替行事として

10月14日（水）、1時間目から6時間目までの日程で体育大会が開催された。体育祭に比べて種目は少なく時間も短かったが、全校生徒が参加する久しぶりの大規模行事に、大勢の生徒が笑顔を見せた。

今年はコロナウイルス感染拡大防止のため、9月に実施される予定だった体育祭が中止となった。今回の行事はその代替として行われたものだ。

体育祭よりも規模は縮小され、各学年で二時間ずつ時間をずらして開催。保護者、地域の方などの観覧もない例年とは違う形での体育行事となった。1、2年生はハンドクラップダンスと綱引きとリレー、3年生は浴衣を着て民踊を行った。短い時間ではあったが、生徒は存分に楽しんだようだ。

クラスごとに手作りの団扇をもち「美鈴音頭」などを踊る3年生

創作ダンスで競演

1、2年生の種目について、体育科の林先生にお話を伺った。

「1、2年ともにダンス、綱引き、リレーの三種目を行いました。ダンスについては全クラス同じ曲を課題曲とし、最後の一部分は係を中心に自分たちで振り付けを創作してもらい、コンテスト形式にしました」

行事を終えての手応えや感想を尋ねると、「みんな楽しんでいたようで何よりです。ダンスも、本番が一番よくできていました。短縮開催でしたが、体育行事が実施できて本当によかったと思います」とのコメントをいただいた。

生徒からも「とても楽しかった」という声が多く、久しぶりの行事を終えた後の表情は清々しかった。

1回ごとに綱には消毒が行われた

歌は世につれ

歌は世につれ世は歌につれ。歌は、時代のアルバムです。

このコーナーでは、先生方の青春時代の思い出の一曲を、当時のエピソードとともに紹介していただきます。

今回は、保健体育科の尾嵜先生にコメントをお願いしました。

アーティスト	アンサンブル・ボッカ
曲名	行け行け飛雄馬

野球好きだった私はアニメ「巨人の星」を見て育ちました。主人公の星飛雄馬が、幼少期から大人になるまで幾度となくやってくる試練を、死にものぐるいの練習で乗り越えてゆく姿に感動し、自分自身もそうありたいと思い続けてきました。

主題歌「行け行け飛雄馬」の歌詞にある「思いこんだら試練の道を　行くが男のど根性」は、私の人生においても何度もやってきた辛い出来事に対して、逃げ出すことなく前向きになる勇気を与えてくれました。

自分で着付け　自信に

浴衣を着て民踊を踊った3年生。今年度は保護者の来場がなかったため、着付けも生徒自身でしなければならなかった。当日までの苦労について体育科の関先生にお話を伺った。

「例年だと体育祭直前に予行があります。そこで全体練習ができるのですが、今回は本番1発で合わせないといけないので難しい面がありました。着付けは、男子はあまり難しくないのですが、女子は文庫結びが難しく苦労していました。でもみんな自分でできるようになったし、自信にもなったのではないかと思います」

公民館で文化部の展示

10月10日から美鈴が丘公民館ロビーで書道、美術、華道部の作品が展示されている。

公民館の職員の方によると、作品を見てくださった方は皆「高校生がかいたの？」と美高生の高い実力に感心していたという。書道部の作品には、職員の方が調べてくださった解説が付けられており、大勢の方に興味を持っていただけたそうだ。

今年度の文化祭が中止になった中、地域の方に作品を見てもらえるよい機会になったようだ。

公民館での展示の様子

各種目の１位

たいへんよくできました

	1年生	2年生
ダンス	2組	3組
綱引き	男子　2組 女子　1組	男子　3組 女子　3組
リレー	1位　4組 2位　3組	1位　5組 2位　1組

美・鈴・鈴・鈴

先日の体育大会では1・2年生がダンス、3年生が民踊を踊った。全校生徒が、何かのダンスに取り組んだということになる。創作ダンス、フォークダンスなど、体育行事にはダンスが付きものだが、その理由を考えてみたことがあるだろうか

▼ダンスの歴史を紐解いてみると、紀元前から様々な踊りがあったようだ。出産の痛みを紛らわすためのダンス、農作物の豊作を祈るためのダンスなどさまざまな目的のものがある。いずれにしても、そこには何らかの表現、コミュニケーションがある　▼中学校の体育ではダンスが必修化されたが、これを決めた文部科学省は「仲間とのコミュニケーション能力の向上」を理由の一つに挙げている。確かに体育の授業中の練習ををを振り返ると、振りを揃える時、振りを考える時など、色々な時に色々な人とコミュニケーションを取っていた　▼調べてみると奥が深いダンス。今回の体育大会のダンスを通じて、仲が深まったクラスも多くあるだろう。

（石井咲衣）

編集後記

天気もよく、思い出深い行事になりました。